

耶麻農高 農場便り

あ・ぐ・り

Agriculture ~ 農業 ~

農場長より

今年も多岐にわたる活動が行われました。地域との交流では、山都小学生との田植え・稲刈り、山都新そば祭りと喜多方ふれあい祭りへの参加、オブジェ制作、先輩の話を聞く会、そして、情報発信の「あぐり」を発行し、少しでも活動状況を知ってもらえるよう努めてきました。その他にも農産物販売やそば打ち、炭焼き等、地域の方々の御理解と御協力を頂きながら、生徒の学習活動を進めることが出来ました。有難うございました。次年度も、様々な活動をしていきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いします。

作物部門

本校では作物を選択すると、そば打ち技能講習を16時間受講することになっています。そばの栽培も約4ha行っており、また、新そばまつりや寒晒しそばまつりでは、そば店舗の手伝いや出店してそば粉などを販売して、いろいろな面でそばに関する学習を行っています。生徒の中には、そば打ち単位検定を取得する者や、高校生そば打ち全国大会に出場する者もいます。次年度も地域と連携しながら活動を進めたいと考えています。



(そば打ち技能講習会)

畜産部門

本年度の生産については、肉牛部門では最高ランクのA5等級が4頭、A4等級が1頭の5頭を出荷しました。今年度の出荷牛は脂質がよく、ここ数年ない高値で取引されました。繁殖部門では、3頭のうち2頭(11月・1月)が出産し、順調に成育しています。また、もう1頭については4月に産産予定です。学習成果では、県の家畜審査競技大会(6月)で2名が入賞し、プロジェクト発表では、3年生・2年生が1年間取り組んだ調査研究をまとめ、校内研究発表も頑張りました。これからも継続研究し良い結果を出せるよう頑張りたいと思っております。



(自慢の耶麻農牛)

第41号

平成28年3月1日発行

発行責任者
農場長 菊地 庸雄



(先輩の話を聞く会)

野菜部門

今年度の冬はあたたかい日が多く、ハウス内のレタス・キャベツ・ブロッコリーなどの葉菜類が順調に生育し、生徒の実習も充実した内容になりました。販売実習の際には、みなさんにたくさん野菜を買って頂きありがとうございました。来年度も「安全で美味しい野菜」をお届けできるよう実習に励んでいきたいと思っております。また今年度から地元企業と連携して商品開発を行う「6次産業化学習」も始めましたので、商品化できた場合には、ぜひご購入ください。2月中旬からハウス内に電熱線を設置し、来年度の野菜苗のたねまきを始めました。春には野菜苗の販売を行いますので、購入をご希望される方は、生徒を通して注文頂くか学校までご連絡下さい。なお、ゴールデンウィーク過ぎに販売できるよう生徒と一緒に準備を進めていきたいと思っております。



(野菜苗の管理)



(6次産業化学習)

草花部門

今年度もシクラメンを中心に色々な種類の草花を栽培し、販売してきました。生徒達が販売している際、快く購入して頂き、その上、「頑張ってね」「また来てね」と声をかけて頂けるので、励みと自信に繋がっています。有難うございました。また、喜多方駅前のオブジェと喜多方市役所前の花のタワー製作し、街行く皆さんの目を楽しませることができたと思っております。

現在、販売されている花は、シネリリアと雲南桜草です。雲南桜草は、まだ、あまりなじみがない花ですが、かわいい白系の花をいくつも咲かせています。よかったら見に来て下さい。



(第2回花のタワー)



(第2回オブジェ)

農業クラブより

1月に校内研究発表大会が開催され、2年生、3年生が課題研究の授業で取り組んだ成果を発表しました。代表の10組の生徒とが発表し、以下のような結果となりました。

- 最優秀賞 児島莉奈
- 優秀賞 仙波大夢 鈴木一平
- 遠藤裕太ほか2名 久保田有紀ほか3名

今年度の農業クラブ活動は、県大会での入賞者が4名と例年になく活躍でした。さらに、全国大会でも2年の五十嵐智美さんが、農業鑑定競技で優秀賞に輝きました。来年度さらに農業クラブ活動が活発になるように頑張りたいと思っております。



(校内研究発表大会)